



☆ワークショップで人気! 「トートバッグ」の作り方☆

ワークショップにてご好評いただいた、トートバッグのレシピを掲載いたします。

裏地を結ぶだけでバッグの中身が見えないようになっており、かわいいだけでなく、使い心地もとても良いバッグです。ぜひEU2にて刺しゅうを入れたりして、ご活用ください。

【材料】生地A: 本体(11号帆布)

48×37cm

生地B: 風呂敷部分(USコットン)

36×37cm……2枚

※上部を90°の三角にする

持ち手(USコットン)

40×7cm……2枚

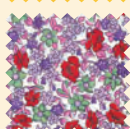
接着芯: 持ち手(厚手/片面接着芯)

37×2cm……2枚

生地A



生地B



■生地A

1. 生地端、上から約5cm下がったところに刺しゅうを入れる。(EU2)
※サンプル作品は3cmサイズのインisialが1文字入っています。図①
2. 両脇に縁かがりをし、中おもてにして半分に折り、両脇から1cm入ったところをぬう。図②
3. 底を三角に広げ、脇のぬい代を片側にたおし、10cmの底マチをつくる。図③

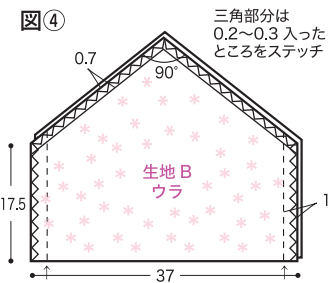
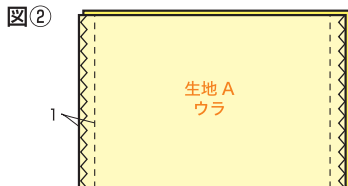
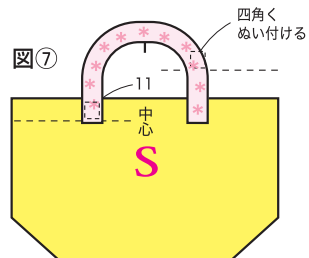
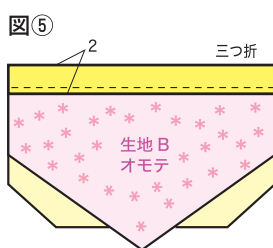
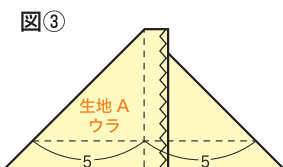
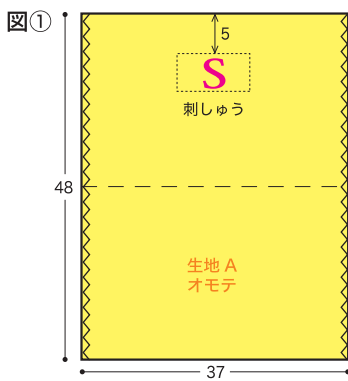
■生地B(風呂敷部分)

4. 上部三角のところと両脇に縁かがりをし、三角部分は0.7cm内側に折り、0.2~0.3cm入ったところにステッチをかける。これを中おもてに合わせ、両脇から1cm入ったところをぬう。表にひっくり返しておく。図④

5. 生地Aの入れ口を2cm幅の三つ折にする。生地Bの真っ直ぐな布端を三つ折の中に入れ、一周ステッチをかける。図⑤

■生地B(持ち手)

6. 生地B(持ち手)に接着芯を貼り、端から0.2~0.3cm入ったところに1周ステッチをかけ、2cm×37cmの長さの持ち手を2本つくる。図⑥
7. 四角く持ち手をぬい付けて完成。図⑦



ソーイングアドバイザーの最新作をご紹介します。

模様縫いとかわいい刺しゅうをいっぱい入れてみました。お揃いのバッグ・イン・ポーチ。いかがでしょうか?



カチッとつながりだけで、もっと広がる刺しゅうの世界。



ワンポイント模様



漢字・ひらがな・カタカナ・数字・アルファベット



大型模様・キルト模様



コンパクト刺しゅう機
chou chou
EU-2